

『但馬と土木』セミナー

但馬国生みの神・新羅(しらぎ)の王子「アメノヒボコ」は‘土木の神様’として出石神社にまつられ、土木学会創設者の一人である沖野忠雄、「砂防の父」とよばれ文化勲章受章者の赤木正雄も但馬の出身です。竹田城や生野鉱山・鉱石のみち・余部陸橋などすぐれた土木遺産も但馬にあります。但馬が土木の聖地であることを発信するため、「但馬と土木」セミナーを開催します。

とき：令和3年11月7日(日) 13:30~16:00 (開場 13:00)

ところ：但馬地域地場産業振興センター

JR豊岡駅から東へ1.6 km (豊岡市大磯町1番79号 TEL:0796-24-5551)

○ 基調講演 『但馬は日本の土木の聖地』

田辺 真人 (園田学園女子大学名誉教授)



○ 紙芝居 但馬国生みの神様 『天のひぼこ』

大森 くみこ (活動写真弁士)



○ 講談 ‘砂防の父 赤木正雄’ 伝 『砂防一路物語』

旭堂 南海 (講談師)



参加費 500円 (当日受付で。高校生以下無料)

定員 150名

申し込み方法 往復ハガキの往信オモテに下記枠内の住所を記入し、往信ウラに申込者の住所・氏名・電話番号・参加人数(複数の場合 5名まで可)、返信オモテに申込者の住所・氏名を記入して投函してください。なお、返信ウラは参加証になりますので何も記入しないでください。

〒668-0843 豊岡市引野 972

赤木正雄展示館内「但馬と土木」係あて

定員になり次第締め切りさせていただきます。

お問い合わせ 実行委員会事務局 (佐々木 090-1892-1736)

ここを切り取ってご使用ください。

主催：「但馬と土木」実行委員会

一般社団法人兵庫県建設業協会但馬地区協議会 特定非営利活動法人兵庫県砂防ボランティア協会
一般社団法人砂防の父 赤木正雄展示館 兵庫・神戸まちと歴史の研究会 ほか

※コロナ禍での開催につき、当日の会場での感染防止対策には十分注意します。なお、状況によってはセミナーを中止する場合がありますのでご了承下さい。

—赤木正雄先生とは—

明治 20 年兵庫県豊岡市に生まれた赤木正雄先生は、故郷を流れる円山川の洪水氾濫をなんども経験しました。のちに第一高等学校で新渡戸稲造校長の訓示を聞いて、災害をなくし人々が安心して暮らせるようにすることに自分の生涯を捧げようと決意します。東京帝国大学農学部で砂防を学び、内務省などで土砂災害をなくすために精魂を傾け、「砂防一路」の道を歩きました。政治家としても活躍し、日本における砂防の重要性をいち早く説いた人物として「砂防の父」と慕われています。昭和 46 年に砂防への偉大な功績が評価されて文化勲章が授与されました。



講師のプロフィール

田辺真人（園田学園女子大学名誉教授）

園田学園女子大学名誉教授・兵庫県阪神シニアカレッジ学長・県立兵庫津ミュージアム名誉館長（予定者）。兵庫県文化賞、神戸市文化賞、宝塚市市民文化賞、文部科学大臣表彰、放送文化基金賞などを受ける。ラジオ関西「田辺真人のまっこと！ラジオ」、NHKテレビ「新兵庫史を歩く」などに出演。著書・監修に『神戸の伝説』『宝塚市大事典』ほか多数。

旭堂南海（講談師）

加古川市生まれ。1989年3代目旭堂南陵に入門。1997年から「南海の何回続く会？」を毎月1回、自主公演中。1998年（平成10年）大阪市より「咲くやこの花賞」を受賞。2009年に加古川観光協会から「加古川観光大使」に任命。本業のほかに大衆芸能にも通じる。著書に『はりま陰陽紀行』ほか。

大森くみこ（活動写真弁士）

京都市生まれ。2012年弁士デビュー。関西を活動拠点に無声映画上映会、国内外の映画祭に招聘され、京都国際映画祭、京都ヒストリカ国際映画祭、台北映画祭、アメリカ「The Art Of the Benshi」等出演。ラジオパーソナリティー、ナレーターとしても活躍。ラジオ関西「羽川英樹ハッスル！」ラジオ大阪「Hit&Hit」他。日本女子体育大学出身の力持ち。

後援

兵庫県・豊岡市・養父市・朝来市・香美町・新温泉町・豊岡河川国道事務所・六甲砂防事務所・全国治水砂防協会・まちづくり技術センター・但馬ふるさとづくり協会・但馬文教府・静思塾・出石日槍会・兵庫県建設業協会・兵庫県測量設計業協会・近畿建設協会・土木学会関西支部・地盤工学会関西支部・砂防学会関西支部・日本コンクリート工学会近畿支部・建設コンサルタンツ協会近畿支部・理工図書株式会社・神戸新聞社・ラジオ関西・NHK神戸放送局・FMジャングル76.4MHz（順不同）

会場案内図

